

# 大牟田・荒尾 炭鉱のまちファンクラブ

代表者

中野 浩志

所在地

〒836-0841 福岡県大牟田市築町2-8 大牟田カメラ3階

設立年月日

2001年10月28日(2003年4月7日NPO法人登記)

URL

<http://www.omuta-arao.net/>

## 【設立趣旨】

大牟田・荒尾 炭鉱のまちファンクラブは、福岡県大牟田市・熊本県荒尾市一体を中心に操業されてきた三井三池炭鉱の遺産(堅坑槽跡、炭鉱鉄道跡、港湾等)をまちづくりに生かし、「炭鉱のまちの風景と心象を次世代に継承しよう」という目的のもとに結成されました。

日本を支えてきた炭鉱のまちを価値あるものとして認識し、それを広く伝えとともに次世代に継承すべく、精力的に活動を推進しています。



図1 宮原坑ライトアップ  
(大牟田・荒尾 炭鉱のまちファンクラブ提供)

## 【沿革】

2001年3月、三井三池炭鉱の写真を中心としたWEB掲示板を通じ、域内外の人々が「net大牟田・荒尾がんばろう会」を設立させました。これが中心となり、2001年10月、NPO「大牟田・荒尾の炭鉱のまちファンクラブ」が結成され、ウォーキングや勉強会を始めました。

現在ではツアーガイドや調査研究・保存、「石炭今昔三池かるた」の制作と販売、宮原社宅(三井三池鉱山従業員の旧社宅)保存工事等、様々な活動を行っています。それに伴い、地域における諸団体のプラットフォームとして機能し始め、それまであまり連携のなかった大牟田・荒尾の両市の連携促進も行うこともできました。

2003年にはNPO法人として認証され登記。2005年には、行政より石炭産業科学館及び万田炭鉱館の運営の業務委託を受けました。これにより誕生した専任スタッフを核としてさらに活動を拡大し、現在に至っています。

## 【活動目的】

大牟田市、荒尾市を中心に福岡県、熊本県内外において、日本の近代化を支えた炭鉱のまちについて、炭鉱のまちの様々な地域資源を生かしたまちづくり活動を展開する事業を行い、地域の活性化へ寄与することで、炭鉱のまちの風景と心象が次世代に継承されていくことを目的としています。

日本を支えてきた炭鉱のまちに「誇り」を持ち、それが失われないう大牟田市、荒尾市及びその周辺に残る三井炭鉱関連施設の保存および活用を通じたまちづくり活動を行っています。

## 【活動内容】

### ● Tanto Tanto ウォーク

大牟田・荒尾 炭鉱のまちファンクラブが中心となって開催するウォーキングイベントを開催しています。2008年には、三井港100周年記念の企画として、三池港から船をチャーターして、初島や三池島を見るツアーを催しました。3回で延べ120名の参加があり、炭鉱のまちの魅力を多くの人に伝えています。



図2 Tanto Tantoウォーク  
(大牟田・荒尾 炭鉱のまちファンクラブ提供)

### ● 宮原坑定期公開

三池炭鉱の主力坑であり、立坑槽巻上機室の残る「宮原坑」を、大牟田市教育委員会と大牟田・荒尾の炭鉱のまちファンクラブが連携して公開しています。

毎月第三土曜日の10:00~12:00に公開され、宮原坑脇の白坑社宅では石炭産業科学館から借用した写真パネルも展示しています。

### ● 文化の日近代化遺産一斉公開

大牟田市教育委員会が主催し、11月3日の文化の日には三池炭鉱宮原坑跡、同万田坑跡、石炭産業科学館等6施設を無料公開し、これらとJR大牟田駅、JR荒尾駅を巡るシャトルバスを運行しています。同日にはこれらをめぐるJRウォークも同時に開催しており、同法人では宮原坑での案内や、万田炭鉱館の指定管理者として、万田坑ファン倶楽部による万田坑案内の補助をしています。

### ● 筑後チルドレンズキャンパス

小学生を対象にした近代化遺産と地質についてめぐる1泊2日のワークショップイベントを開催しています。万田坑第一立坑で深さ計測、宮浦坑跡で煙突の高さを計測、石炭露頭で石炭採掘、勝立では化石採掘を実施し、炭鉱のまちの魅力を伝えるとともに、地域を活性化させるための人材育成にも注力しています。

その他、前述の石炭産業科学館や万田炭鉱館の業務受託、石炭今昔三池かるたの企画販売、様々なツアーガイド、調査研究、ワークショップとシンポジウムなど、幅広い保存活動を行っています。



図3 石炭今昔三池かるた原画  
(大牟田・荒尾 炭鉱のまちファンクラブ提供)

## 【活動上の課題と今後の展望】

法人を円滑に運営していくために、今後は経理スタッフの確保などの事務局機能を拡充、および地元の観光協会や青年会議所などとのさらなる連携が必要だと考えています。

また、大牟田市や荒尾市の教育委員会等と連携して、炭鉱の歴史教育を実施するなど、特に小中学校を対象とした教育関連の活動を行っていくことを検討しています。